

《少数限定発行》

★残部少量★

平沢随貞先生秘伝

# 相法筆語

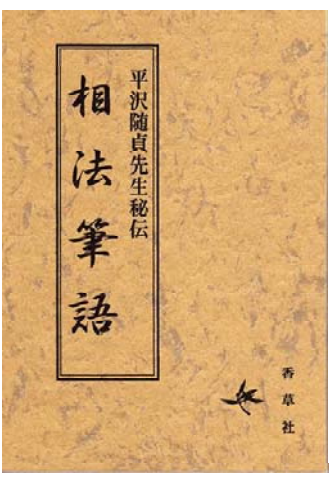
A5判・並製・一二六頁

華やかな庶民文化を創り上げた江戸期  
その庶民の間で大流行した人相・気色血色観法

- ◆中国人相にはない、日本の五術で唯一誇れる人相の気色・血色・画相観法。その気色・血色観法が確立された江戸後期の人相術秘伝！
- ◆気色・血色観法草創期のナマの人相術を伝える一書！
- ◆平沢流易で一世を風靡した平沢随貞の人相術秘伝！

人相は五術の中でも古く、日本にも平安朝時代に、麻衣相法流の人相術が中国から伝えられました。江戸初期まではこの麻衣相法のままの人相でしたが、江戸末期に、気色・血色という、中国人相にはない人相観法が確立され、唯一、中国より日本の方が優秀な占術を生み出したのです（画相観法の確立は明治末期）。気色血色観法の確立者としてもつとも知られるのは水野南北です。本書の平沢随貞は、易占家としての方が広く知られています。平沢流という流派を打ち立てて一世を風靡したのです。その因は、易の解釈に庶民的な解釈を持ち込んだ事、高度な常識を職養道に上手に取り込んだ事にあります。そうした平沢随貞ですから、人相においても、庶民性、常識性を上手に生かし、庶民の間にはやませたのでしよう。本書は、日本で気色血色観法が確立され、人相がもつとも、もてはやされた時代の人相術を伝える一書です。

## 【相法筆語】 内容 (目次抜粋)



顴骨／年寿／男女／口部／骨格結集伝／相法極秘術の伝（火難の秘伝・剣難の秘伝・水難の秘伝）  
／黒痣極秘伝／血色十三部位の伝（天中・天庭・司空・中正・印堂・山根・年上・寿上・準頭・人中・大海・★漿・地閣）／十二宮血色伝（命宮・財帛・兄弟・田宅・男女・奴僕・妻妾・疾厄・遷移・官禄・福德・相貌）／五官の部位（眉・眼・耳・鼻・口）／眼目血色八宮伝（坎・艮・震・巽・離・坤・兌・乾）／小人形文章秘訣の大事／大儀目録清伝／面部血色の伝（福堂・眉間・奸門・山根・法令・地閣・馱馬・鼻）